

事業計画書

I 令和7年度基本方針

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和7年度も、4年目となる「第3次公益経営戦略ビジョン（令和4年度～令和8年度）」の実践に引き続き取り組んでいきますが、新たに計画期間が始まる「第9次豊田市総合計画」を常に念頭に置いて事業を展開していきます。

1 文化及び芸術の振興

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「文化芸術に触れる機会の提供」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」及び「市民の文化活動や交流の推進と地域創生」の実現を市民や文化団体等と連携して目指します。
- (2) 文化事業課では、「農村舞台アートプロジェクト2025」を開催し、地域資源である農村舞台の可能性とこの地域に暮らす人々のつながりを考える機会とします。また、豊田市ジュニアマーチングバンドは30周年を迎え、豊田市少年少女合唱団とともに、更なる成長を目指します。
- (3) 市民文化会館は、開館50周年を迎え、記念事業を開催するとともに、今後も地域に愛される施設運営を目指します。また、「歳末チャリティー展」や、「豊田市民アート展」など市民と共働した事業を展開し、文化芸術拠点の一つとして、身近に文化に触れることのできる機会を提供します。
- (4) コンサートホール・能楽堂は、国内外の一流の芸術家による公演や親しみやすい公演をバランスよく事業展開するとともに、交流館などを公演会場にするなど地域に出向き、魅力ある事業を実施します。市内全域のより多くの人々が身近に音楽や伝統芸能に触れることで、リピーターなどファン拡大につなげます。

2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「育成段階に応じた事業展開」、「多様な主体との共働の推進」及び「活躍機会の提供」を推進し、青少年の健全育成に取り組めます。
また、豊田市が取り組んでいるSDGsの目標達成及びユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業（CFCI）の取組を意識した事業展開を図ります。
更に、コロナ禍前の賑わいに戻りつつある状況の中、安全安心な施設運営と積極的な事業展開を図ります。
- (2) 青少年センターでは、若者の育成段階に応じた事業体系において「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」及び「情報発信」の4本柱の事業を推進し、意欲ある若者の活躍をサポートします。また、活動の機会を求める若者の要望に応えるため、1階サロンを、若者の活動発表・作品展示の場として多彩なジャンルのイベントに積極的に活用します。
- (3) 総合野外センターでは、豊田市子ども条例で子どもが豊かに育つ権利として自然に親しむことが保障されていることを特に意識して、六所山とその周辺の自然

環境の中での野外活動を通し、遊び、学び、体験の機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めます。そのために山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業を実施します。

- (4) 産業文化センター（とよた科学体験館）では、どなたでも気軽に施設へアクセスできるよう、様々な取組により施設への親しみを感じていただく機会提供を推進する「コモンズ プロジェクト」を実施します。また、今後の大規模改修工事について、市と連携を密にして、市民や関係者にとってよりよい施設運営につながるよう進めます。

3 生涯学習活動の推進と地域活動の支援

- (1) 交流館では、豊田市まちづくり基本条例に掲げる「共働によるまちづくり」を推進し、自立した地域社会の実現を目指します。

「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「個性豊かな地域社会の実現」及び「市民の活躍支援機能の強化」を推進するため、市民活動を促進し、市民の活躍を支援する地域の公益的な活動を発展させるとともに、人と人をつなげるコーディネートや市民の「やる気」支援（応援）機能の強化を図ります。

- (2) 事業面では、「人生100年時代を心豊かに生きていける社会の実現」を図るため、地域住民や市民活動団体と連携して情報共有し、あらゆる世代が交流できる地域の「学びの場、交流の場、活動の場づくり」という役割を果たして、市民活躍を支援します。

これまでの事業展開に加えて、より多面的な視点で可能性を創出する事業を企画し、地域の実情にあった事業を展開します。このため、地域住民、地域活動団体、コミュニティ会議、自治区、学校、事業者等との情報共有に努め、地域にとって必要な事業展開に取り組みます。

また、ミライのフツーやSDGs、多文化共生、デジタル化を意識した新しい時代の事業を促進するとともに、地域と共働して魅力ある事業を展開します。

- (3) 運営面では、地域情報（自然、歴史、文化、魅力、誇り、住民ニーズ、課題等）の収集・分析に努め、地域特性を生かした交流館運営を進めます。

また、交流館が核となり、地域と連携を深めて、幅広い世代の地域活動のネットワークを広げ、開かれた交流館運営を目指します。

- (4) とよたシニアアカデミーでは、シニア世代を中心とした幅広い世代を対象に、知識や技術を学びながら、生きがい・仲間づくりのきっかけとなる事業を提供して、社会や地域で活躍する市民活動の実践を促進します。

4 安全、安心を第一とした施設管理能力の維持・向上

- (1) 公共施設の管理運営を任された指定管理者として、施設の現地現物研修をより一層充実し、全ての職員が利用者の安全、安心の確保を第一として、日常点検や定期巡回等を実施し、日々の改善と早期の異常発見により安全管理に努めます。
- (2) 市民の財産である公共施設を大切に守り運営するために、細かな修繕の積み重ねや、施設の延命を考えた長期修繕計画を作成するとともに、豊田市に対して適

宜、的確な具申を行います。また、当財団の長年の管理運営実績等から得られたノウハウを職員に継承し、今後も施設管理能力を維持・向上させていきます。

5 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させます。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自主財源を確保します。

6 令和7年度 豊田市文化振興財団 事業計画・施設利用予定集計

施設名	事業		施設利用	
	件数	参加者数	件数	利用者数
文化事業課	30	25,788	—	—
市民文化会館	15	13,610	2,620	220,000
コンサートホール・能楽堂	40	28,227	660	73,000
歌舞伎伝承館	7	1,500	—	7,000
青少年センター	18	27,428	7,000	92,000
総合野外センター	18	8,774	735	33,750
産業文化センター	28	64,926	6,090	400,000
内 とよた科学体験館	27	64,566	1,070	200,000
内 産業文化センター	—	—	4,870	190,000
内 喜楽亭	1	360	150	10,000
とよたシニアアカデミー	3	296	—	—
教職員会館	—	—	3,000	45,000
事務所 計	159	170,549	20,105	870,750

交流館	310	28,337	83,650	2,376,700
交流館祭・ふれあいまつり	28	150,000	—	—
体育施設等	—	—	10,400	169,000
交流館 計	338	178,337	94,050	2,545,700

合 計	497	348,886	114,155	3,416,450
------------	------------	----------------	----------------	------------------

事業及び施設利用 合計	114,652件	3,765,336人
--------------------	-----------------	-------------------

Ⅱ 令和7年度事業計画

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造、発信及び普及を図ります。

文化・芸術に触れる機会を提供する事業

事業数 57 事業

村山哲豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）
とよたこども創造劇場（文化事業課）
農村舞台アートプロジェクト2025（文化事業課）
宝塚歌劇団公演（市民文化会館）
劇団四季公演（市民文化会館）
ゴスペラズコンサート（市民文化会館）
とよた寄席（市民文化会館）
タカチ弦楽四重奏団公演（コンサートホール・能楽堂）
NHK 交響楽団 豊田公演（コンサートホール・能楽堂）
伝統芸能シリーズ「雅楽の世界」（コンサートホール・能楽堂）
豊田市能楽堂 新春特別公演（コンサートホール・能楽堂） ほか

2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施します。

(1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

事業数 13 事業

とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）
とよた演劇ファクトリー（文化事業課）
舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）
パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）
能・狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂） ほか

(2) 文化・芸術の様々な技能の習得を目標とした体験活動を行う事業

事業数 5 事業

おいでんアート体験フェア（文化事業課）

文化活動者派遣事業（文化事業課）

パイプオルガン演奏体験講座（コンサートホール・能楽堂）

能楽入門講座（コンサートホール・能楽堂） ほか

(3) 文化・芸術に関する技術・技能の習得を目的とした競技会を行う事業

事業数 2 事業

小倉百人一首競技かるた全日本選手権大会（文化事業課）

とよた将棋フェスタ（文化事業課）

3 文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業（定款第4条第3号事業）

地域住民の主体的、創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体を表彰します。また、文化団体等への助成を行うことによって団体活動の活性化を図ります。

(1) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため表彰を行う事業

事業数 1 事業

豊田市文化振興財団大会（文化事業課）

(2) 地域住民の主体的、創造的な芸術活動を支援・奨励するため助成を行う事業

事業数 3 事業

とよたデカスプロジェクト（文化事業課）

市民文化活動助成事業（文化事業課）

イルミネーションストーリー in とよた（文化事業課）

4 地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業（定款第4条第4号事業）

地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を広く市民の方々に提供し、もって地域文化の保存、伝承及び普及を図ります。

(1) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための調査及び資料収集を行う事業

事業数 1 事業

とよた定点観測（市民文化会館）

(2) 地域文化の保存、伝承及び普及を図るための情報の提供を行う事業

事業数 2 事業

文化情報誌「カレント」発行（文化事業課） ほか

5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供します。

青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

事業数 58 事業

若者によるまちづくり提案事業 WAKATTE、サークル・グループ文化祭、社会参加バンク、活動支援事業、若者応援事業、種まき事業 ほか（青少年センター）

六所でキャンプ、チャレンジキャンプ、Enjoy! アウトドア、親子自然体験塾、山の子学級、小中学校等野外活動直接指導 ほか（総合野外センター）

いろいろプラスネタリウム、発見科学コーナー、自然科学体験教室、みんなで！サイエンスショー ほか（産業文化センター）

6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業（定款第4条第6号事業）

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートします。

（1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

豊田市青少年音楽活動実施事業

事業数 3 事業

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）

豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）

豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

（2）青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 3 事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）

子ども会事務支援（青少年センター）

7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業

(定款第4条第7号事業)

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市民の高度で多様な学習欲求や現代的課題（健康、環境、子育て、多文化共生、地域課題等）に対応した講座・セミナー・イベントを開催し、市民自らが主体的に関わることができる生涯学習活動の機会と場を提供します。

市民に生涯学習の機会を提供する事業

ア 家庭教育事業、子ども・高齢者向け事業、環境・防災・防犯事業、ボランティア養成事業等（交流館）

事業数 310事業

市民一人ひとりが自分らしく充実した社会生活を営むため、生涯にわたり、いつでもどこでも自由に学び活動できる機会を提供します。また、地域活動の拠点、地域交流の場として、地域住民がお互いにつながりを持ちながら、地域のために自らが持つ力を発揮し合う場を提供します。

特に地域住民の交流機会をコーディネートし、更に地域の特徴を生かしながら、地域の人材をつなげ、市民同士の成長を促進し、地域活動の輪を育てる取組や新たな利用者の開拓を目指した取組を進めます。

企業等の事業者や市民団体を含め、多様な主体による新しい事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出するとともに、各交流館の特色や重点的に取り組んでいる事業が明確になるよう、メリハリのある事業展開を行います。

また、事業企画の段階から市民の参画を取り入れ、事業に市民自身が能動的に関わる機会を積極的に作ります。

イ とよたシニアアカデミー

事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）、専門コース、はじめの一步講座

8 公益目的の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言、その他必要な支援を交流館が行います。

（1）地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

事業数 28事業

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務等、地区コミュニティ会議を側面から支援します。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる住民が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりを推進します。

（2）指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業 各指定管理施設の管理運営

施設数 50施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進します。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進します。

（3）飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てます。

9 会議

(1) 評議員会

名 称	期日	会 場	内 容
6月定時 評議員会	6月	市民文化会館 会議室	令和6年度事業報告及び決算について 公益財団法人豊田市文化振興財団評議員の選 任について 公益財団法人豊田市文化振興財団役員の選任 について

(2) 理事会

名 称	期日	会 場	内 容
5月定時 理事会	5月	市民文化会館 会議室	令和6年度事業報告及び決算について 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である 事項について ほか
12月臨時 理事会	12月		令和7年度補正予算について ほか
3月定時 理事会	3月		令和8年度事業計画及び収支予算について ほか

(3) 監事会

名 称	期日	会 場	内 容
監事会	5月	市民文化会館 会議室	令和6年度業務及び会計監査

(4) 表彰審査会

名 称	期日	会 場	内 容
表彰審査会	3月	市民文化会館 会議室	令和8年度文化表彰・青少年表彰・地域表彰・ 特別表彰の選考について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興委員会	5月	市民文化会館 会議室	令和6年度事業報告について 令和7年度事業計画について ほか
第2回 文化振興委員会	9月		令和7年度事業課題への取組について 令和8年度事業計画について ほか
第3回 文化振興委員会	2月		令和7年度事業課題への取組について 令和7年度事業評価について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月	青少年センター 会議室	令和6年度事業報告について 令和7年度事業計画について 令和7年度事業視察について ほか
第2回 青少年育成 委員会	9月		令和7年度事業視察について 令和8年度事業計画について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月		令和7年度事業視察について 令和8年度事業計画について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営委員会	7月	コンサート ホール 多目的ルーム	令和8年度基本方針について 令和8年度事業計画について ほか
第2回 企画運営委員会	9月		令和8年度事業計画について ほか
第3回 企画運営委員会	3月		令和7年度事業報告・総括について 令和8年度事業計画について ほか

Ⅲ 令和7年度事業計画の附属明細書

1 文化事業課

子どもから高齢者まで幅広い世代が文化芸術に親しみ、積極的に鑑賞や創作活動を行うことで、地域や人の魅力に触れ、心豊かで潤いのある暮らしの実現をお手伝いします。

また、市民、文化団体、アーティスト及び各種団体などとの連携と共働により、文化芸術の力が社会の多様な場で生かされた、生き生きとしたまちづくりの実現を目指して様々な文化事業を展開します。

(1) 事業

「文化芸術に触れる機会を提供する事業」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性を育成する事業」及び「市民の文化活動や交流と地域創生を推進する事業」の3つを重点施策として文化事業を推進します。

文化活動者の発掘・人材育成と裾野拡大を目指す「とよた市民アートプロジェクト」や「演劇ファクトリー」など市民の主体的活動を支援し展開します。

また、「豊田市少年少女合唱団」、「豊田市ジュニアマーチングバンド」の運営と、「おいでんアート体験フェア」及び学校への「文化活動者派遣事業」は、子どもたちの感性を育成する事業として発展継続します。

(2) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【新】クラフト公募展	5月23日 ～25日	1,000人	豊田工芸協会会員と公募の作家が一堂に会し作品展示会を開催する。(隔年開催)	博物館等の展示 自主
村山哲豊田芸術選奨受賞記念展	5月28日 ～6月1日	2,000人	豊田芸術選奨受賞者の芸術を広く鑑賞する作品展を開催する。	博物館等の展示 自主
【新】豊田東名ライオンズクラブ50周年記念チャリティーコンサート	9月14日	1,700人	豊田東名ライオンズクラブが主催するチャリティーコンサートの開催の支援を行う。	自主公演 自主

農村舞台アートプロジェクト2025	10月	200人	農村舞台を会場として、ライブ公演を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図る。	自主公演	自主
とよた演劇祭	11月	200人	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に、市民が運営する演劇祭を開催する。	自主公演	自主
県文連美術展	1月20日 ～25日	出品10人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図る。	博物館等の展示	自主
県文連芸能大会	3月15日	出演1団体	西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図る。刈谷市にて開催する。	自主公演	自主
長谷法寿豊田芸術選 奨受賞記念展 準備	通年	—	令和8年度に開催する豊田芸術選奨受賞記念展の準備を行う。	博物館等の展示	自主
とよたこども 創造劇場	5月～11月	参加者 35人 公演 500人	表現力を培う演劇を活用し青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催する。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル2025	11月2日	1,200人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽部の演奏会を開催する。	自主公演	共催
【協力事業】 開館50周年記念事業	3月	3,000人	文化芸術センターの開館50周年を記念し「豊田市民文化会館50周年記念事業」を開催する。	主催公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
文化活動者派遣事業 (アウトリーチ事業)	通年	32校 3,000人	小中学校等へ出向き、文化活動者のワークショップを行い、児童・生徒が文化芸術に出会う機会を提供する。学校教育の総合学習に寄与する。	体験活動等 共催
とよた市民アートプロジェクト	通年	5,000人	アートイベントを市民主導で作り上げることをきっかけにして、市民が積極的かつ継続的に文化芸術活動に関わることで、文化を創造し楽しむ風土を作るとともに、文化芸術を通じてまちづくりに参加する仕組みづくりと企画する側の人材育成を図る。	講座、セミナー、育成 共催
とよた演劇ファクトリー	5月～2月	参加者 23人 公演 600人	演劇人の養成及び演出、プロデューサー、広報など幅広い人材を育成する講座と公演を開催する。	講座、セミナー、育成 共催
小倉百人一首競技かるた第64回全日本選手権大会	4月27日	400人	名人戦及び選抜大会と並ぶ全国三大競技かるた大会を開催するとともに、かるたに親しんでもらえるワークショップを開催する(全日本かるた協会と共催)。	競技会 共催
とよた将棋フェスタ	6月22日	120人	子どもによる将棋対局や指導将棋など将棋の普及を図る機会を提供する。	競技会 共催
秋季市民茶会	11月	300人	市民が気軽に茶の湯に親しめるよう初心者向けのレクチャー付きの茶会を開催する。	体験活動等 共催
おいでんアート体験フェア(仮称)	3月1日	延べ 2,000人	文化芸術を気軽に体験することで、子どもたちの育成と文化の担い手づくり、生涯活躍できる新たな文化活動のきっかけづくりを行う。	体験活動等 共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動 助成事業	通年	12事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進する。	助成 (応募型) 自主
イルミネーションストーリー in とよた	11月～1月	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行う。	助成 自主
令和7年度豊田市 文化振興財団大会	6月1日	400人	財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興、青少年健全育成及び地域貢献に業績を挙げた功労者を表彰する。	表彰、 コンクール 自主
とよた デカスプロジェクト	通年	12事業 2,000人	アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって市民の主体的な取組を支援する。	助成 (応募型) 共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
文化情報 広報・PR事業	通年	—	ウェブサイト、facebook、X、Instagram、YouTube などにより、実施事業のPRや進捗・結果報告など情報の提供を行う。	調査、 資料収集 自主
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	季刊発行 各5,000部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行う。	調査、 資料収集 自主

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市少年少女合唱団運営	通年	団員数 93人 定期公演 900人	定期演奏会、こどもコーラス・フェスティバルのほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 共催
豊田市ジュニアマーチングバンド運営	通年	団員数 107人 定期公演 1,000人	定期演奏会、マーチング愛知県大会のほか、各種イベント出演などの活動を通じて、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 共催

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動支援	通年	—	市民の文化活動に対する後援事務、文化団体の公演へのPR補助などを行う。	— 自主
豊田文化団体協議会運営	通年	—	市民が参画する協議会の運営事務や定期的な役員会、委員会の開催を支援する。	— 自主
音楽練習場運営	通年	6団体	音楽団体の育成と音楽練習場の運営を行う。	— 自主
西三文協連絡協議会 県文連総会	4月・5月	—	各団体が主導する美術展等の開催に豊田市民が参画できるよう情報収集と開催支援の事務を行う。	— 自主

合 計

事業総合計	30事業	25,788人	
-------	------	---------	--

2 市民文化会館

市民文化会館は、令和7年度に前身の文化芸術センター（現在の小ホール）の竣工から50年目を迎えます。開館より、一貫して文化創造の基幹施設としての役割を担ってきました。これからも、豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、気軽に文化芸術に触れられる機会の提供や、主体的な文化芸術活動の支援など、市民の心豊かな生活に寄与し、文化によるにぎわいを創出する施設を目指します。

(1) 事業

限られた予算を活用し、収益の確保を優先しつつ「宝塚歌劇団」「劇団四季」などの公演を行い、市民が様々な文化芸術に触れる機会を提供します。

個人・団体からの寄附を子どもたちの芸術鑑賞機会に結ぶ「あしながプロジェクト」、文化団体協議会との共催による「歳末チャリティー作品展」や、財団会員の活動を紹介する「豊田市民アート展」など、市民と共働した文化事業を推進します。

また、施設への理解を深め、利用の促進を図る「舞台お困りごと相談窓口」、ファン層の拡大に向けた「げきじょうたんけんツアー」を開催し、更に開館50周年事業を豊田市と共催することにより、改めて文化の象徴としての存在を市民にアピールします。

(2) 施設運営

職員の意識・能力・専門性を高め、簡潔な手続で、公平公正な運営基準の下、利用者の意見・要望の把握に努め、スピード感を持った対応で、より親しまれる施設運営を目指します。

また、「安全」・「安心」・「快適」な施設を目標とし、設備点検の励行、異常の早期発見、早期処置、早期の対策依頼など、改善時間の短縮を図り、利用者・来館者への影響の拡大防止に努めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【一般向け事業】 宝塚歌劇団公演	5月	3,000人	多くのファンを抱える人気の歌劇団の全国ツアーを昨年に引き続き開催。今回は「月組」の公演を開催する。	主催公演 自主
【一般向け事業】 ゴスペラズコンサート	5月	1,000人	アカペラグループの草分けゴスペラズの結成30周年コンサート。圧倒的な歌唱力を誇る男性ボーカルユニットの魅力的な歌声を鑑賞する機会を提供する。	主催公演 自主
【親子向け事業】 劇団四季公演	7月	1,000人	劇団四季がファミリーミュージカルとして提供するプログラムを親子で観覧する機会とする。	主催公演 自主
【社会包摂事業】 第35回歳末チャリティー作品展	12月	500人	文化団体の協力を得てアート作品の提供を受け、作品のオークションと販売で得られた収益を福祉関係団体に寄附する。	博物館等の展示 自主
【演芸・芸能事業】 とよた寄席	1月	300人	人気落語家による落語会。市内の落語愛好団体と共働で開催する。	主催公演 自主
【地域作家支援事業】 豊田市民アート展	5月～6月	1,000人	文化団体の交流・作品展示の機会創出として、文化振興財団大会に合わせて開催し、来場する多くの市民が鑑賞する機会とする。	博物館等の展示 共催
【協力事業】 こころの劇場	7月	—	豊田市と劇団四季が小学6年生を無料招待するファミリーミュージカル公演を開催会場として支援する。	主催公演 共催
【協力事業】 開館50周年記念事業	3月	3,000人	文化芸術センターの開館50周年を記念し「豊田市民文化会館50周年記念事業」を開催する。	主催公演 共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【鑑賞機会創出事業】 あしながプロジェクト 2025	通年	—	企業・団体・個人の協力のもと、文化会館事業のチケットを市内の親子にプレゼントし、文化芸術の鑑賞機会を通じて親子の時間を提供する。	講座、 セミナー、 育成 自主
【施設利用促進事業】 舞台お困りごと相談 窓口	通年	50団体	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催する。	講座、 セミナー、 育成 自主
【施設利用促進事業】 げきじょうたんけん ツアー	8月・ 12月	各30人	文化会館のファン層の拡大を目的に、親子で参加する「施設のうらがわ」を巡るミステリーツアーを開催する。	講座、 セミナー、 育成 自主
【市民交流事業】 つながりリビング事業	通年	延べ 3,600人	館内カフェ隣接のつながりリビングを活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催する。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等 受託
【市民交流事業】 映画文化醸成事業	通年	100人	映画に関係する仕事を知るための講座を開催するとともに、映画を製作し上映する体験事業を開催する。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等 受託

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域記録事業】 とよた定点観測	通年	—	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録する。	調査、 資料収集 自主

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域活動支援事業】 こども食堂フードパントリー事業	通年	—	施設の遊休空間を市内こども食堂に提供される食材の一時保存場所として活用し、とよたこども食堂ネットワークの活動を支援する。	— 自主

合 計

事業総合計	15事業	13,610人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
大ホール	150	85,000	演奏会、講演会、研究大会等
小ホール	230	35,000	ピアノ発表会、講演会等
多目的ホール	250	10,000	演劇公演、合唱発表会、研修会等
展示室A	200	35,000	絵画・彫塑・書道等作品展、花展等
展示室B	210	20,000	〃
展示室C	130	8,000	絵画・彫塑・書道等作品展、デッサン等
展示室D	150	8,000	〃
リハーサル室・練習室	900	15,000	音楽・舞踊等練習
会議室・和室	400	4,000	茶華道練習、会議等
計	2,620	220,000	

3 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」及び「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めます。

(1) 事業

当館事業の「市内地域への展開」を目指し、財団各施設との連携により市民文化会館や交流館などを開催会場に加え、より多くの人へ「本物を鑑賞する機会」「芸術文化と出会う機会」「知識を深める機会」を提供し、会場規模や地域の人々の期待など各施設の特色も活かした魅力ある事業を行います。

お客様の多様な期待に応えるべく、国内外の一流の芸術家による公演や親しみやすい公演のバランスを意識し、独自性の高い事業の企画、施設の特性を生かした発信性の高い事業を行います。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しみ、自らも活動できる機会を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献します。

(2) 施設運営

市民の文化活動の持続と促進を図るため、ホームページやSNSを活用した施設情報発信の充実や多様化に努め、利用手続や利用方法においては利用者目線に立った丁寧な助言・指導を行います。

また、大型改修工事の実施に向けて、利用者の意見、長期的な施設の保全についての提案・要望を継続して行い、より使いやすい安全・安心・快適な施設運営の実現に努めていきます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
ロビー・コンサート／ 出前コンサート	通年 (年28回)	2,400人	市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催する。参考館ロビー、市役所ロビー及び市内各施設への出前コンサートの開催	自主公演 共催
小中学校等アウトリーチ事業	通年 (年10回)	1,000人	演奏家が市内の小中学校や障がい者施設などへ出向き、コンサートや演奏等を行う。プロの能楽師によるワークショップも開催する。	自主公演 共催

かーるクラシック	通年 (年6回)	3,000人	クラシックとオルガンの名曲を気軽に親しむ60分のコンサートを開催する。100分のスペシャル版も企画する。	自主公演	共催
トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン	4月19日	950人	ウィーンから世界トップレベルの演奏家を集結させ、公演を開催する(トヨタグループとの共催事業)。	主催公演	共催
0歳からのパイプオルガンコンサート	4月26日	800人	0歳児から親子で楽しめるパイプオルガンのコンサートを開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
オペラ・シネマ 「MET ライブビューイング」	5月10日	465人	世界最高峰のメトロポリタン・オペラを、大画面と5.1chサラウンドで観るシネマ企画を開催する。	主催公演	共催
狂言づくし	5月17日	360人	山本東次郎家による狂言のみの公演を開催する。狂言「居杭」「伊呂波」「靱猿」を予定。	自主公演	共催
タカーチ弦楽四重奏団	5月25日	700人	弦楽四重奏として初めてグラモフォンへの殿堂入りを果たしたアメリカの名門カルテットのコンサートを開催する。	主催公演	共催
伝統芸能シリーズ51 「雅楽の世界」	6月7日	700人	豊田市民文化会館を会場とし、国内外で意欲的に活動をしている雅楽演奏グループ「伶楽舎」による公演を開催する。	自主公演	共催
曾根麻矢子 チェンバロ・リサイタル	6月14日	200人	日本を代表するチェンバロ奏者、曾根麻矢子のコンサートを開催する。 ※交流館連携事業	主催公演	共催
世界音楽の旅シリーズ 北欧の夏至祭 in 能楽堂	6月21日	350人	北欧伝統音楽のアーティストが集い、クリスマスに次ぐ北欧の祝祭、夏至を祝う公演を開催する。	主催公演	共催
納涼能	7月12日	330人	能「一角仙人」井上貴覚/狂言「梟山伏」野村万蔵による公演を開催する。	自主公演	共催
親子で楽しむ名フィルコンサート	7月20日	865人	名フィルによる、親子で楽しめる演奏会を開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催

ズーラシアン・プラス 音楽の絵本	8月10日	290人	動物に扮したアーティストによる親子向けのコンサートを開催する。 ※交流館連携事業	主催公演	共催
柴田俊幸 & アンソニー・ロマネウク 古楽器デュオリサイタル in 能楽堂	8月17日	350人	古楽器フラウト・トラヴェルソとチェンバロを使用したコンサートを開催する。	主催公演	共催
わくわく能楽体験	8月30日	300人	4歳から参加できる能楽のワークショップと鑑賞をセットにしたイベントを開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
第27回豊田市民クラシック・コンサート	9月13日 ・14日 ・15日	600人	市内在住・在勤・在学・出身のクラシック音楽演奏愛好家によるコンサートを開催する。	自主公演	共催
すすき能	9月21日	350人	能「鉄輪 早鼓之伝」深野貴彦／狂言「棒縛」茂山忠三郎による公演を開催する。イヤホンガイド付き	自主公演	共催
バッハ・コレギウム・ジャパン 音楽の捧げもの	9月23日	500人	バッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーによる室内楽コンサートを開催する(バッハ・コレギウム・ジャパンとの共催事業)。	主催公演	共催
コンサートホール・フェスティバル	9月27日	800人	コンサートホールを開放し、ワークショップ・楽器体験・ミニコンサートを開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
田中彩子 ソプラノ・リサイタル	11月15日	800人	デビュー11年目のハイコロラトゥーラ歌手のコンサートを開催する(東海テレビとの共催事業)。	主催公演	共催
NHK 交響楽団 豊田公演	11月23日	1,410人	豊田市民文化会館を会場とし、日本を代表するオーケストラによる大編成の公演を開催する。	自主公演	共催
ベルリン・フィル・ホルン・カルテット	11月28日	680人	ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のホルン・セクションメンバー4人によるコンサートを開催する。	主催公演	共催
第28回 豊田市民演能会	11月29日 ・30日	300人	能楽愛好家に発表の場を提供する、市民参加型事業を開催する。	自主公演	共催

冬月能	12月6日	350人	能「船弁慶 後之出留之伝」和久莊太郎／狂言「舟渡賀」野村又三郎による公演を開催する。 イヤホンガイド付き	自主公演	共催
エヴァ・ゲヴォルギャン ピアノ・リサイタル	12月21日	500人	2021年ショパンコンクール最年少ファイナリストによるコンサートを開催する。	主催公演	共催
豊田市能楽堂 新春特別公演	1月17日	350人	能「三輪 神遊」狩野了一／狂言「石神」山本東次郎家による公演を開催する。	自主公演	共催
ニューイヤー・コンサート	1月18日	620人	国内外で活躍するアーティストによるニューイヤー・コンサートを開催する。	自主公演	共催
名古屋フィルハーモニー交響楽団 豊田市コンサートホール・シリーズ Vol.19 「名曲」	2月7日	800人	名フィルが豊田市コンサートホールを会場にして行うクラシック演奏会を開催する。豊田市ジュニアオーケストラとの共演企画も実施する（名フィルと共催）。	自主公演	共催
ティエリー・エスケシュ パイプオルガン・リサイタル	2月14日	450人	パリ、ノートルダム大聖堂のオルガニストを務める、ティエリー・エスケシュのコンサートを開催する。	自主公演	共催
第29回 とよたフレッシュコンサート	2月28日	300人	令和5年度～令和7年度までに音楽専攻の大学等を卒業した新人演奏家によるコンサートを開催する。	自主公演	共催
やよい能	3月1日	330人	能「隅田川」金剛龍謹／狂言「墨塗」三宅狂言会による公演を開催する。	自主公演	共催
小中学生のための 能・狂言鑑賞会	3月	300人	小中学生を中心とした、能・狂言の入門鑑賞会を開催する。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
ヴァイオリン&ピアノ デュオコンサート (仮)	3月	800人	国内外で活躍するヴァイオリニストとピアニストによるデュオコンサートを開催する（東海テレビとの共催事業）。	主催公演	共催

※とよたハートフルシリーズ：市内企業や個人から協賛金を募り開催する子ども向け鑑賞会

※交流館連携事業：市内交流館を会場に本格的なクラシック音楽・伝統芸能の鑑賞会や普及・体験等の講座を開催する。交流館と共催して実施。

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
能・狂言が見たくなる講座	年12回	1,400人	様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催する。 ※交流館連携事業含む(9交流館)	講座、セミナー、育成 共催
【新】クラシック音楽を楽しむための講座	年8回	1,600人	地域に出向きクラシック音楽入門講座、オルガンミニコンサートを開催する。 ※交流館連携事業(8交流館)	講座、セミナー、育成 共催
パイプオルガンを楽しむための講座	年3回	600人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催する。	講座、セミナー、育成 共催
能楽入門講座	1月～2月	30人	狂言、お囃子、謡、仕舞などの体験習得講座を開催する。	体験活動等 共催
オルガン演奏体験講座	未定	42人	コンサートホールのオルガンを実際に演奏する体験講座を開催する。小学生向けに小型サイズのポジティブオルガンの体験を行う。	体験活動等 共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員数 55人 定期公演 1,200人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を通じて、豊かな情操を養うとともに、青少年の健全育成を図る。	体験活動等 共催

合 計

事業総合計	40事業	28,227人	
-------	------	---------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	190	55,000	コンサート等
能楽堂	60	8,000	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	140	5,000	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	270	5,000	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	660	73,000	

4 歌舞伎伝承館

豊田市の農村歌舞伎の価値を市内外に発信する活動を展開し、その活動を通して、市民の郷土への誇りと愛着を育むよう努めます。

あわせて、小原地区の郷土資料の展示も行い、地域の魅力発信やスクールサポートを実施する場としての機能を担います。

(1) 事業

農村歌舞伎をより身近に感じられるよう、市内の交流館に出張し、体験を交えた歌舞伎出前講座や農村歌舞伎を知る出張口ビー展を実施します。

また、市内に点在する3つの歌舞伎団体の情報交換の場としての機能を担い、それぞれの保存会活動の活性化と連携に寄与します。

外国籍の方にも豊田市の文化・芸能の一つである「農村歌舞伎」の魅力を伝える機会として、豊田市国際交流協会（TIA）の利用者を対象に、学ぶ・体験する事業を実施します。

(2) 施設運営

小原交流館との施設相互利用を含め、利用者の皆様が安全・安心・快適に利用していただけるよう効率的な管理運営に努めます。

また、市内農村歌舞伎情報等の案内、施設や展示物の説明等、利用者サービスの向上に努めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
歌舞伎伝承館歌舞伎事業	通年	1,500人	農村歌舞伎を始めとする郷土文化に関する講座、展示等を開催する。 講座、セミナー、育成、体験活動等、博物館等の展示	受託

合 計

事業総合計	7事業	1,500人	
-------	-----	--------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
入館者数	—	7,000人	事業参加者、企画展・常設展見学者等

5 青少年センター

外部団体や民間事業者との共働など、これまで培ってきた当センターのネットワークを駆使し、様々なステークホルダーや豊田市の部署等と連携を強化することで、若者支援のハブ機能を担う施設を目指し、若者の成長を応援します。

事業面では、育成段階に応じた事業展開を意識し、若者の社会参加や課題解決に向けた取組を支援し、若者や活動団体の積極的な自主活動を促進します。

また、青少年育成委員会の事業評価や利用者、参加者等のニーズ及びSDGsの達成目標を意識した施設運営に努めます。他県、他市の先進的な施設と積極的に交流を行い、当センター全体のレベルアップを図ります。

(1) 事業

「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」、「情報発信」の4本の柱を中心に事業を実施します。

ア 「若者の社会参加の促進」

意欲段階に応じ、若者が社会に接する機会の創出を行います。

イ 「若者の自立支援」

若者を取り巻く社会課題等に向き合い、若者の社会的自立を促します。

ウ 「居場所づくり」

若者に関する様々な講座等を実施し、青少年センターを居場所とする若者を増やします。

エ 「情報発信」

ボランティアの募集や各種イベント・事業・フリー開放（空き部屋活用）など、若者に有益な情報をSNS及びホームページを使って配信します。

(2) 施設運営

自主定期点検マニュアルに基づいた施設管理をはじめ、公共施設に必要な訓練の実施、利用者ニーズを把握する利用者懇談会・アンケートの実施等、常に安全・安心・快適な利用環境の提供を目指し、効率的な管理運営でサービスの向上に努めます。また、災害や事故に備えた危機管理意識を持ち、異常の早期発見・早期対処など予防保全に努めるなど、日常管理の積み重ねを安定的で使いやすい施設運営につなげます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市等から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【社会参加】 インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 50人	豊田市及び近郊の高校・大学と連携し、就業体験等を通じて働くことや公共施設等への理解を深めるサポートを行う。 ※各回5人×5日間×2回	体験活動等 自主
【社会参加】 若者倶楽部	通年	420人 定例会 15人×12月 ×2回 イベント 30人×2回	大学生世代以上の若者が集まり、まちづくり等の社会参加型事業の担い手として活躍する機会を提供する。	講座、 セミナー、 育成 共催
【社会参加】 学生交流塾	通年	330人 定例会 10人×12月 ×2回 イベント 30人×3回	高校生以上の学生、生徒が学校や学年の垣根を越えて集い、柔軟な発想と軽快なフットワークとチームワークで「まちづくり」、「ボランティア」、「企業コラボ」等の活動を展開し、学生同士の交流を図る。	体験活動等 共催
【社会参加】 社会参加バンク	通年	登録者数 400人	ボランティアや地域イベントのお手伝い等を希望する若者と若者の力を求める団体をつなぎ、若者の社会参加を促進する。	体験活動等 共催
【社会参加】 活動支援事業	通年	2,500人	青少年団体、若者グループ、高校・大学のゼミ活動・クラブ活動等で、サロン等を活用して自己表現する機会を提供する。	体験活動等 共催
【自立支援】 若者応援事業	通年	延べ 200人	未婚晩婚化やキャリア教育等若者の社会的課題の解決を図り、自立を促す事業を実施する。また、企業と若者をつなげるキャリア教育も取り入れる。	講座、 セミナー、 育成 共催
【情報発信】 とよた若者応援ネット 『プラス』	通年	—	LINEを活用した個人登録者の登録データとSNSを活用し、イベント情報、ボランティア情報、婚活情報等、青少年に有益な情報を数多く配信する。	その他 共催
【社会参加】 若者によるまちづくり 提案事業「WAKATTE」	5月～2月	—	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等の提案を募集する。審査を行い、提案実施支援金50万円を上限に提案を採択する。	体験活動等 共催
【社会参加】 高校生 ボランティアスクール	5月～3月	延べ 1,100人	市内高校と連携し、高校生がボランティア活動を行う機会を提供し、高校生の社会参加を促す。	講座、 セミナー、 育成 共催

【社会参加】 学生によるまちづくり 提案事業	6月～2月	延べ 168人	学生がまちづくりに関する考え方や手法を学び、企画提案から実現への取組を伴走支援する。 6団体（1団体4人）×7回	講座、 セミナー、 育成	共催
【居場所づくり】 種まき事業	年3回	延べ 60人	仲間づくり等若者に関する様々な講座・イベントを開催し、青少年センターを活動拠点としてPRする。	講座、 セミナー、 育成	共催
【社会参加】 サークル・グループ 文化祭	1月	2,000人 (内訳) 参加者 200人 来館者 1,800人	青少年団体で組織する実行委員会が企画運営し、日頃の活動を広く市民へPRし、新規団体及び新メンバーの獲得につなげる機会とする。また、近隣大学・高校等の若者に広く参加を呼びかけ、利用促進の機会とする。	体験活動 等	共催
【自立支援】 若者未来塾（若者・外国人未来応援事業）	通年 毎週水金曜 隔週土曜	延べ 200人	学力格差による貧困の解消につなげるための学習支援事業。高等学校卒業程度認定取得を目指した支援を行うとともに、成績不振の中高校生への支援も行う。	講座、 セミナー、 育成	受託
【居場所づくり】 学習・卓球等若者 開放事業	通年	20,000人	青少年に居場所を提供する事業。空き室を自主学習や音楽・ダンス・演劇等の自主練習、仲間同士の親睦の場として活用するほか、定期的に卓球器具の貸出し（卓球開放）を行い、憩いの機会を提供する。	施設の貸 与	受託

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年団体 傷害互助会事業	通年	—	豊田市内の青少年団体の活動を支援するための互助会組織。団体活動中に不慮の事故に遭いけがを負った場合の傷害見舞金の支給。被保険者の過失による活動中の死傷事故及び第三者の財物の損害に対する賠償保険金の支給。 ※会員25,000人	自主
豊田市文化振興財団 大会（青少年表彰）	6月	—	青少年健全育成において優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰する。 青少年育成功労賞、青少年育成奨励賞 ※各賞5個人又は団体	自主

レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	①レクリエーション指導者団体の 情報交換（定例会）を行うと ともに、子ども会等へ指導者を 派遣し活動支援を行う。 ②青少年サークルをふれあいま つり等地域行事に派遣し、地域 活動に若者の力を導入する。 ※①②計100回	相談・助言	共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会 の事務局として運営を支援し、 子ども会活動の活性化に寄与す る。	相談・助言	受託

合 計

事業総合計	18事業	27,428人	
-------	------	---------	--

（４）利用予定 青少年センター

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室 ・軽運動室等	7,000	62,000	会議・研修・バンド練習・ダンス等

その他

施設名	件数	人数	利用内容
サロン・若者ルーム等	—	30,000	たまり場等

総合計

総合計	7,000	92,000	
-----	-------	--------	--

6 総合野外センター

六所山とその周辺の自然環境の中で、キャンプ、ハイキングそして自然観察などの野外活動を通し、遊び、学び、体験の機会と場を提供して、青少年の健全な育成と指導者の技量向上支援に努めます。

小中学校、青少年団体をはじめ、家族や小グループにも気軽に六所の自然に親しむことができるよう、わかりやすく、安全で使いやすい施設を整備し、安心と達成感そして幸福感のある施設利用を提供します。

また、令和6年の豊田市青少年育成施設条例改正により、青少年団体や家族利用ができるようになりました。これまでの団体利用の継続と、新たな利用拡大を推進します。

(1) 事業

この施設の活動に精通した所員による事前打合せや直接指導を通して、教育課程に基づく小中学校の利用や、こども園、子ども会等の利用に込めた目的の達成を支援します。

野外活動を通して自然環境と向き合うことで、それを理解して「自然との共生」の大切さを感じる体験と、そこにある困難に仲間と協力して対処し「生きる力」を身に付ける体験を実施します。山遊び初心者から冒険少年まで、それぞれの“わくわく”を満たす事業展開をします。

(2) 施設運営

近年問題となっている熱中症や従来からある野外活動の危険要素により施設利用をためらうケースが増加しています。これらのマイナス要因への適切な対処を提案し、安心して施設を利用できる環境を整えます。

自然災害や老朽化により、利用障害となる施設設備の営繕や保全作業に努め、安全で快適な施設利用を担保して、利用者の活動目的達成に貢献します。

子ども、大人、障がいのある方、外国から来られた方等、あらゆる人が安心して楽しく利用できる施設を目指します。

市の所管課をはじめ関連する主体との連携を密にし、“安全”、“安心”な野外活動施設を提供します。また、これら関連主体や利用団体の意見を取り入れ、負担が少なく、より効果的な活動プログラムの開発・提案と、施設の更なる有効活用を進めます。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
体験学習講座 支援事業	年3回	45人	野外センターの自然や里山環境を活かした体験活動型の講座、研修会をサポートする。 ※各回15人	体験活動等 自主
大学連携事業	6月～3月	10人	自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習(県内の大学と共同事業)をサポートする。また実習で大学生が企画したイベントを、大学と共同開催する。	体験活動等 自主
アドベンチャー in 六所	10月	20人	中日文化センターとの連携事業。アドベンチャーレーサー「田中正人」氏を迎え、ロッククライミングなどの体験会を行う。 ※10組20人	講座、セミナー、育成 自主
アウトリーチ講座 応援アウトドア	年3回	45人	当センターのプログラムやノウハウを使ったミニ野外活動体験会や講座などに、職員を講師として派遣する。 ※各回15人	体験活動等 共催
野外活動体験塾	年3回	30人	不登校やひきこもり、障がいのある青少年の支援団体や保護者グループの野外活動を支援する。 ※各回10人	体験活動等 共催
六所であそぼう	4月 10月 2月	132人	小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業を実施。自然の中での遊びを通して、野外活動に親しむ感覚を育む。 ※全3回 各回44人	体験活動等 共催
六所でキャンプ	5月 9月 12月	108人	小学校中学年から中学生までを対象とした、宿泊の自然体験事業。キャンプ体験を通して野外活動の楽しさや難しさに向き合いながら、自主性や協調性を育む。 ※全3回 各回36人	体験活動等 共催
親子自然体験塾	7月 12月	54人	自然体験を深めたい家族を対象とした事業。「自然」や「里山」をテーマにしたアクティビティを通じて、感動や喜びを共有し、家族のきずなを深める。 ※全2回 各回9家族27人	体験活動等 共催

チャレンジキャンプ	8月	36人	小学校中学年から中学生に向けた、ステップアップ事業。長期キャンプで、仲間や困難とじっくり向き合う時間を創出。連帯感や達成感を味わうことにより、忍耐力と自己肯定感を育む。 ※全1回	体験活動等	共催
Enjoy! アウトドア	12月	20人	中学・高校生を対象とした、日帰り自然体験事業。アウトドアを楽しむ機会や仲間との出会いを提供する。キャンプスタッフとの世代交流を図る。 ※全1回	体験活動等	共催
山の子学級	1月～3月	108人	小学校中学年から中学生に向けたレベルアップ事業。仲間との継続的な活動、長期スパンを活かした計画により、自ら考える時間を創出。仲間や自然への愛着、野外活動の企画や運営などへの興味の芽生えを育む。 ※各回36人	体験活動等	共催
高校生ボランティアスクール	5月～3月	110人	青少年センター事業「高校生ボランティアスクール」の野外センターコースを実施する。キャンプ場の仕事を体験する場を提供する。 ※各回10人	講座、セミナー、育成	共催
森の音楽会・森と絵本	10月 11月	90人	自然体験への導入事業。「自然」をテーマにした音楽会や絵本の読み聞かせと、会場となる環境の相乗効果により、五感を刺激。豊かな感性を育む。 ※各回15家族45人	体験活動等	共催
六所山キャンプクラブ	8月 3月	20人	中学生から大学生までを対象に、野外活動の継続を期待する声に応える事業。希望者でグループを作り、キャンプを計画。技術の向上や指導者養成の入門編として実施。 ※各回10人	講座、セミナー、育成	共催
キャンプスタッフプログラム研修会	年2回	16人	共催事業のサポートをする大学生を対象に、特に安全面を重視した事前研修を行う。 ※各回8人	講座、セミナー、育成	共催
キャンプスタッフトレーニングキャンプ	5月 7月 9月 10月 1月	200人	キャンプスタッフに必要な知識や技能を獲得するとともに、野外活動に対する意欲向上を図る。また、キャンプスタッフ間の連携を深める。 ※各回40人	講座、セミナー、育成	共催
キャンプインストラクター養成講習会	2月	30人	愛知県キャンプ協会と連携して野外活動の基礎的な知識や技能の実践的な講習を行い、野外活動を支援する指導者を養成する。 ※全1回	講座、セミナー、育成	共催

小中学校等 野外活動直接指導	通年	7,700人	こども園、小中学校、青少年団体等の活動支援として、専門知識を有した職員が直接指導を行う。	体験活動等	受託
-------------------	----	--------	--	-------	----

合 計

事業総合計	18事業	8,774人	
-------	------	--------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
自然の家	200	8,000	宿泊研修等
キャンプ場	400	15,000	野外活動等
運動広場	25	5,500	軽スポーツ等
資料館	25	750	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	50	2,800	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	35	1,700	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	735	33,750	

7 産業文化センター（とよた科学体験館及び喜楽亭を含む。）

市民の心の豊かさや幸福の追求と合理的配慮の視点を取り入れ、あらゆる市民に開かれた施設を目指します。また、文化活動や中心市街地活性化に向けた取組などの多様な利用者ニーズに対応し、多機能な複合施設としての特色を踏まえた施設運営を行います。

施設面では長寿命化改修工事に向けて、市との調整を緊密に取り組みます。更に建築物等適正管理マニュアルに基づく自主点検を定期的の実施し、不具合箇所の早期発見、早期対応に努め、「安全」・「安心」・「快適」な施設の提供に注力します。

とよた科学体験館は、市の科学教育を担う中心施設として、幼児から青少年や高齢者までの多様な市民が気軽に科学に触れる機会拡充に努めます。教育的な事業のみならず、こどもの声を聴き、皆が体験することによって、誰もが新しい発見と驚きに出会い、日常の中で科学を楽しめる喜びの創出に取り組みます。

また、文化的建造物（国の登録有形文化財）である喜楽亭では、施設の特徴を生かした文化・伝統行事体験事業を実施します。

（1）事業

新規事業として、産業文化センター・科学体験館・喜楽亭へ、どなたでも気軽に施設へアクセスできるよう、館内の掲示物や配布物、事業チラシ等の優しい日本語化や多言語化、合理的配慮の他、様々な取組により施設への親しみを感じていただく機会提供を推進する「コモンズ プロジェクト」を実施します。

科学体験館では、天文・サイエンス・ものづくり事業において、市民ニーズを考慮した多種多様な事業展開を図ります。

天文事業では、幅広い年代が楽しめる特別プログラムとして「いろいろプラス ネタリウム」などの開催により、新たな顧客開拓とリピーターの獲得に努めます。

サイエンス事業では、最先端科学や注目度の高い分野の講師を招く「サイエンスセミナー」、地元企業の科学技術などを体験するワークショップ「レッツ・エンジニア・サイエンス」を開催し、次世代を担う子ども達がサイエンスやものづくりへの好奇心、モチベーションを向上させる機会を提供します。

喜楽亭では、施設の特性を活かした「喜楽亭茶会」を開催し、市民の文化体験の機会を提供するとともに、文化的建造物の認知を高めます。

（2）施設運営

長寿命化改修工事に向けて、利用者の視点で市当局との調整に注力します。また、複数の公共機能を有した複合施設の建物設備全体を包括的に維持管理し、管理経費の節減を図るとともに、施設全体の連絡会議を定期的を開催し、情報共有を図ります。更に中心市街地にある大型施設として、有料駐車場の管理や災害時の帰宅困難者対策への協力を行います。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

ア 科学体験館事業

事業名	期 日	人 数	内 容	事業区分
【新規】 社会包摂推進事業 commons プロジェクト (体験館・産文・喜 楽亭)	通年	—	科学体験館、産業文化センター、 喜楽亭すべての業務を対象とし、 館内の掲示物や配布物、事業チ ラシなどの優しい日本語化や多言 語化、障がい者の事業参加への 配慮、どなたでも気軽に来館でき る機会の提供による創客を推進 し、その成果を市民へ情報発信す る。	体験活動 等 自主
こども園アウトリー チ事業	通年	750人	こども園に出向き、園児に科学 の不思議をショー形式で紹介す る。実験を通して楽しみながら 科学への興味を深める。 ※50人×15園	体験活動 等 自主
ミニワークショップ	通年	15,000人	短時間でできる科学的要素を取り 入れた簡単な工作教室を開催 する。	体験活動 等 自主
自然科学体験教室	9月27日 9月28日	40人	小学生親子を対象に、自然科学 に対する知的好奇心や探求心を 育むための宿泊観察教室を開催 する。 ※親子12組（1泊2日）	体験活動 等 自主
ものづくりフェスタ 2025	10月19日	120人	ものづくりフェスタ実行委員会 主催のイベントに実行委員の派 遣とブースの出展協力をする。	体験活動 等 自主
プラネタリウム投映 事業	通年	30,000人	星空解説による本物の星空への いざないと、迫力のある全天周 シミュレーション映像体験を通 じて天文や宇宙への興味・関心 を深める。一般・団体・学習な どのニーズに対応した解説や全 天周番組投映、シミュレーショ ン映像投映を開催する。	体験活動 等 受託
サイエンスショー	通年	15,000人	一般・団体向けに、実験によっ て科学の原理を紹介する実験シ ョーを開催する。	体験活動 等 受託
ワークショップ	通年	200人	主に小・中学生向けに科学やも のづくりの楽しさを体験できる 実験・工作教室を開催する。 ※20人×10回	講座、 セミナー、 育成 受託

サイエンススクール	通年	200人	中学・高校の科学部等を対象にした学習会を開催し、その成果発表の場として、サイエンスショー発表会（カーニバル）を開催する。	講座、セミナー、育成	受託
展示整備事業	通年	—	展示品の製作検討や既存の展示物の点検・修理を行うため、定期的に展示整備委員会を開催する。	体験活動等	受託
出前天体観測会	年10回	500人	小学校や交流館に出向き、天文の話や天体望遠鏡による観望会を開催する。 ※50人×10回	体験活動等	受託
街中の星見会 「まちぼし」	4月5日 5月10日 8月1日 8月30日 10月4日 11月1日 12月13日 1月24日 2月21日 3月21日	500人	天体望遠鏡を使って街中でも気軽に観測できる月や惑星を見る観望会を開催する。 ※50人×10回	体験活動等	受託
サイエンスクラブ 初級コース	6月7日 7月12日 9月9日 11月1日 12月20日 1月24日	288人	小学3・4年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験・科学工作の講座を開催する。 ※24人×6回×2部 (午前・午後)	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスクラブ 中級コース	6月14日 6月28日 10月18日 10月25日 11月22日 12月13日	144人	小学5・6年生向けに、年間を通して、科学全般に関する実験を中心とした講座を開催する。 ※24人×6回	講座、セミナー、育成	受託
アストロクラブ 初級コース	6月8日 8月2日 9月21日 11月16日 1月11日 2月14日	300人	小学校4年生から6年生までを対象にした天文教室。天文の基礎知識や星座の見つけ方などを学ぶ講座を開催する。 ※50人×6回	講座、セミナー、育成	受託
アストロクラブ 中級コース	6月15日 7月13日 9月14日 10月5日 12月14日 1月25日	120人	小学校5年生から中学生までを対象にした天文教室。望遠鏡等の活用の仕方を通して、天文の楽しみ方を学ぶ講座を開催する。 ※20人×6回	講座、セミナー、育成	受託
【新規】 科学ふらっときかく 展	年4回	—	天文、サイエンス等に関する様々な資料を展示したり体験することにより、気軽に科学に触れる機会を増やし関心を高める。	体験活動等	受託

いろいろプラネタリウム	年3回	360人	プラネタリウムならではのテーマやタイムリーな話題を取り上げ、幅広い年代向けにライブ感を生かした特別投映を開催する。 ※120人×3回	体験活動等	受託
スペシャルサイエンスショー	年2回	280人	外部講師による特別イベントを開催する。 ※70人×2回×2日	体験活動等	受託
発見科学コーナー	年2回	—	常設展示より質の高い体験学習を開催する。体験館ならではの物や職員による専門的な解説で当館の魅力を発信する。	体験活動等	受託
みんなで！サイエンスショー	年2回	200人	サイエンスショー後に、ステージで動きや反応を楽しむことができる体験学習を提供する。	体験活動等	受託
学習指導要領発展事業	年1回	12人	小学4年生から6年生までを対象に、理科の学習指導要領の理解をより深めるためのワークショップを開催する。	講座、セミナー、育成	受託
サイエンスセミナー	年1回	150人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、最先端科学の研究者や注目度の高い技術分野の専門家を講師に招き、講演会を開催する。 (会場：小ホール予定)	講座、セミナー、育成	受託
親子天文教室	年1回	100人	親子を対象に季節の星空や宇宙の話題をわかりやすく紹介するイベントを開催する。	体験活動等	受託
プラネタリウムコンサート	年1回	240人	プラネタリウムの星空のもと、星座解説やプロの音楽家の生演奏のコンサートを開催する。 ※120人×2回	体験活動等	受託
レッツ・エンジョイ・サイエンス	年1回	50人	「科学を文化として楽しもうプロジェクト」の一環として、地元企業の科学技術やタイムリーな科学テーマに関する技術者を指導講師に迎え、子どもから大人まで楽しめるワークショップを開催する。 (会場：多目的ホール予定)	体験活動等	受託
発展理科講座	年1回	12人	多くの年代の市民が参加できる理科実験を使ったワークショップを開催する。	体験活動等	受託

イ 喜楽亭事業

喜楽亭茶会	5月4日 10月5日 2月28日	360人	茶友会と連携し、季節ごとに 特色ある茶会や子どもによる 茶会を開催する。	体験活動 等	受託
-------	------------------------	------	--	-----------	----

合 計

とよた科学体験館 計	27事業	64,566人	
喜楽亭 計	1事業	360人	
事業 総合計	28事業	64,926人	

(4) 利用予定

施 設 名	件 数	人 数	利 用 内 容
小ホール	200	20,000	講演会・発表会
多目的ホール	270	20,000	展示会・研修会・パーティー等
プラネタリウム	750	50,000	学習投映・一般投映等
サイエンスホール	320	150,000	学習見学・一般見学等
喜楽亭	150	10,000	茶会・講座等
その他	4,400	150,000	中日文化センター等
計	6,090	400,000	

8 交流館（体育施設等を含む。）

生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能を更に強化していきます。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域活動団体、市民活動団体等とのつながりなどを通して多様な市民が交流し、活動できるより魅力ある交流館を目指します。

従来にも増して、子どもを起点とした取組や多文化共生にも注力し、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援していきます。

（１）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートします。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業の展開を進めていきます。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指します。更に、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出します。

（２）施設運営

市民が安心・安全・快適に利用できる環境づくりを常に意識し、日常点検や施設巡回など慎重かつ確実に実施し、施設の設備保全を徹底します。

引き続き、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得 10か条」を基にした行動を実践するとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、「明るく住みよい豊かな豊田市の実現」に向け注力します。

また、多様なニーズに対応できるよう全館に設置されたフリーWi-Fiの活用を推進します。

(3) 事業一覧

※交流館における事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

交流館名	事業名	期 日	内 容
逢妻	逢妻カフェ	4月～3月	グループ活動の発表やワークショップ、手作り品の販売など、地域住民による多彩な交流を展開する。
	ONE TEAM ～逢妻中学生企画～	6月～10月	中学生を主体に、ふれあいまつりの企画運営をし、地域住民との交流を図る。
	逢妻女川探検隊	6月	地域を流れる逢妻女川に生息する生き物を観察し、地域や自然への愛着を深める。
	その他 7事業／総計 10事業／参加予定 1,000人		
旭	あさひまつり盛り上げ隊	4月～11月	住民自身があさひまつりの方針を決め計画するためのワークショップを開催する。
	旭の魅力再発見	5月～11月	旭の自然を活かし四季を感じる講座を実施し郷土愛を深める。
	国際交流事業	11月	旭地区に在住する外国人との交流や学びを通して文化の多様性を理解する。
	その他 9事業／総計 12事業／参加予定 600人		
朝日丘	ひだまりサロン（健康）	4月～3月	癒し、健康、教養をテーマとした気軽に集えるサロンを開催し、地域住民や多世代の交流を図る。
	子育て講座	4月7月 12月3月	季節の遊びを通して、未就学児と保護者が交流しながら多世代のつながりを深める。
	地域で健康チャレンジ	7月～11月	地域の大人から子どもが多様な健康づくりに参加し、元気なまちの創出とつながりを図る。
	その他 8事業／総計 11事業／参加予定 2,300人		
足助	ASUKE ネイチャーウォーク バードウォッチング	4月	バードウォッチングをツールに足助の自然を堪能する。
	たんころりん 夕暮れコンサート	6月	足助町で開催される「キャンドルナイト」や「たんころりん」に合わせてコンサートを行う。
	動画編集講座で 「足助をPR!」	7月	足助の動画を題材に動画編集を学ぶ講座を開講する。完成した動画はロビーにて公開する。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 600人		
井郷	KITE-MITE いさと	5月～12月	ロビー等を活用し、地域住民の交流・地域活動のきっかけとなるようなイベントを行う。
	ペピキッズ	5月～12月	親子のふれあいの場、安心して子育てができる場を提供し、子育て中の親子を支援する。
	中学生ボランティア	6月～1月	中学生が地域住民と一緒に地域活動を行い、交流を通して地域活動の新たな担い手を育成する。
	その他 15事業／総計 18事業／参加予定 1,000人		

石野	子どもチャレンジ	7月 1月	野外センターやコンサートホールの出前講座を活用し、体験等を通し親子や多世代交流の場を提供する。
	歌の効果で活力アップ ～懐メロを歌おう～	5月25日	懐メロを楽しみながら、声を出すことによりリフレッシュを図り、心の健康を促進する。
	防災講座	9月	コミュニティ会議が中心となり、地域の各種団体と連携して体験型の防災学習を実施する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 500人		
稲武	お寺 Base	7月～9月	地元の寺院を拠点に、その寺院ならではのテーマを選び、学びの場を提供する。
	本物に触れる ジュニアオーケストラ	8月	ジュニアオーケストラを通じて、本物の音楽に触れ、心の豊かさを育む。
	異文化交流わたしたち のお国じまん	11月	稲武地区在住の外国人の方との異文化交流を図り、お互いの文化の違いを学ぶ。
	その他 4事業/総計 7事業/参加予定 350人		
梅坪台	子育て支援講座	6月～2月	地域で子育てを見守る人材の発掘とともに、親子が気軽に利用できる場を提供する。
	働く世代の健康講座	9月～11月	気軽に始められるウォーキングについて正しい知識を学び、健康づくりのきっかけを提供する。
	多文化共生事業	未定	地域在住の外国籍の方と共働で、海外の文化の違いなどを理解し地域住民との交流の機会を提供する。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 600人		
小原	つながるプロジェクト 一閑張り	5月	和紙工芸の体験、和太鼓の共演を通して市民・団体のつながりを深め、活躍機会の拡大をめざす。
	こども夏まつり	7月	複数の地域団体との共催で、子ども向けの夏祭りを開催。多世代交流の場、子育て支援とする。
	狂言づくし	11月	豊田市能楽堂と交流館連携事業として、狂言の鑑賞公演を開催。伝統文化に触れる機会を提供する。
	その他 12事業/総計 15事業/参加予定 1,300人		
上郷	kokoro つなぐカフェ	5月～2月 全9回	地域住民の芸能発表や鑑賞、交流の場。同時開催のマルシェで地域住民が野菜や小物等を販売する。
	包丁研ぎ講座	5月～2月 全5回	包丁の研ぎ方を習得し、習得した技術を地域の住民や施設等に還元する。
	世界の文化にふれよう	10月～12月	小学生を対象に、調理実習を通して世界の食文化にふれる。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 1,190人		

猿投北	認知症予防講座	4月～12月	地域包括支援センターと共催で、高齢者を対象にした認知症予防講座（麻雀の体験）を開催する。
	さつまいもづくりにチャレンジ	5月 11月	無門福祉会と共催で、親子で農業体験を通して地域で行われている農福連携事業について知る。
	観桃会	3月	コミュニティ会議と共催で、桃の花ウオーク、体験販売などを行う。
	その他 13事業／総計 16事業／参加予定 1,911人		
猿投台	猿投台ふれあいサロン	6月～12月	地域のニーズに応え、講話やコンサートなど、多世代が気軽に参加し、交流できる機会を提供する。
	猿投台親子広場	7月～2月	子育て世代が気軽に参加し、親子のふれあいや仲間づくり、子育て情報を発信・交換する場を提供する。
	平和を願う会 ～戦争の話を聞こう～	7月	戦争経験者の話と、平和を願う歌や朗読を通して、地域住民に平和の尊さを伝える。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 1,200人		
下山	ささゆり保護活動	5月、6月	自主グループが講師となり、ささゆりの保護活動を広める学習の場を提供する。
	あそびま COOL	7月21日	子ども向けのものづくりやゲームなど体験できる講座を開催する。
	大人の体験 Made in 下山	2月	地域住民が講師となり、クラフトづくりやヨガなど体験し交流できる場の提供をする。
	その他 9事業／総計 12事業／参加予定 800人		
浄水	部活フェス☆夏・冬	7～8月 12～1月	地域の小学生が中学校の部活体験の機会を提供する。
	10周年記念「健康・スポーツ・デイ」	5月	10周年記念事業として中学校行事（体育祭）に合わせ、健康などに関するイベントを開催する。
	10周年記念「カルチャー・デイ」	10月	10周年記念事業として中学校行事（合唱コンクール）を盛り上げるイベントを開催する。
	その他 7事業／総計 10事業／参加予定 1,200人		
末野原	すえのはら縁 joy サロン	5月～2月 毎月	健康情報の提供やコンサート、ものづくりを行いながら地域住民の交流の場を提供する。
	末野原すくすくひろば	5月～1月	親子で楽しめるイベントを自主グループが企画し、子育て世代の交流、情報共有の場を提供する。
	チャレンジ！末中ブース	7月～11月	中学生がふれあいまつりのブースの1つを企画し、運営する。
	その他 9事業／総計 12事業／参加予定 1,300人		
崇化館	崇化館の日	4月～2月	地域住民が気軽に交流館を訪れ、多様なプログラムに参加し楽しく交流する機会を提供する。
	親子講座「おやここ」	6月～2月	子どもの能力を伸ばし生きる力を養うために、リトミックや親子あそびなどを行い交流する。
	ヤロウの会Ⅱ	2月	前年度事業で料理を学んだグループのメンバーが子どもを対象にお菓子作りを教える。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 670人		

高橋	高橋ほっとサロン	5～12月 (5回)	コンサートや落語、ものづくり体験など、地域の人 が気軽に集える場を提供する。
	夏休み 腹ペコキッチン	夏休み期間	小学生が自分でできる簡単なお昼ご飯の作り方を 学び、交流する。
	自分プロデュース MYコンサート	12～2月 (3回)	出演者を募集し、企画・運営を自分たちでプロデュ ースし、コンサートを開催する。
	その他 10事業/総計 13事業/参加予定 1,360人		
藤岡	あつまれ!ちびっこ	6月～11月	キッズヨガ、人形劇、コンサートを楽しみなが ら、同年代の子を持つ親子が交流する。
	ふじの日(22日)	6月～1月	藤岡の支所、観光協会、商工会、交流館が情報 を共有し、合築した施設の賑わいを創出する。
	陶芸講座 千支の午づくり	11月	地元の陶芸作家の指導の下、翌年の干支である 午の陶芸作品を作る。
	その他 8事業/総計 11事業/参加予定 530人		
藤岡南	ロビー展示	通年	自主グループ、交流館利用者、地域住民等の作品 を展示し、活動周知の機会と活躍の場を提供す る。
	夏休み おもしろモノづくり	7月	楽しく面白いモノづくり体験を通じて、世代間 交流と夏休みの思い出として心に残る機会を提 供する。
	パイプオルガン コンサート	12月	コンサートホール・能楽堂と連携し、良質なク ラシック音楽に親しむ機会を提供する。
	その他 12事業/総計 15事業/参加予定 600人		
豊南	ジブン×ボランティア with ほうなん	7月～10月	中学生が事業を企画・運営して地域活動に参加。 自ら考え行動する力を育む。
	不登校とこどもの気持ち	6月	不登校の現状と子どもの気持ちを知り、安心に 学び暮らせる社会を目指す講演会を開催する。
	科学実験	8月	実験を通して科学のおもしろさに「触れられ る・感じられる」体験講座を開催する。
	その他 10事業/総計 13事業/参加予定 940人		
保見	レッツダンス	8月～	地域の大学から講師を招き、ダンスを楽しむ機 会を提供する。
	ほみっこ交流会	9月3月	参加者の交流する居場所づくりと、健康チェッ クや福祉相談のできる機会を提供する。
	クリスマスマーケット in Homi 2025	12月	多文化を体験できるマーケットとコンサートを 開催する。
	その他 5事業/総計 8事業/参加予定 1,600人		
前林	HAPPY♪フラトレ	9月	豊田市の事業者が発案したフラトレを通して、 楽しみながら健康づくりの意識向上を図る。
	前林ふるさと昔話	11月～1月	座学や座談会、地域に出向いてのフィールドワ ークを行い、地域の歴史を幅広く学ぶ。
	チェンバロコンサート	6月14日	豊田市コンサートホールと共催し、地域住民に 新たな音楽ジャンルを開拓する機会とする。
	その他 7事業/総計 10事業/参加予定 800人		

益富	Motto サロンで楽しもう！	5月～ 3月隔月	来館者の多いサロンの日に、各種団体と協力して交流の場、学びの場となる機会を提供する。
	夏休みは 交流館であそぼ！	7月	交流館の利用者や団体による、夏休み体験会を開催し、子ども同士の交流の機会を提供する。
	益富 クリスマスコンサート	12月	吹奏楽団のコンサートとマーケットを開催し、クリスマスシーズンを楽しむ機会を提供する。
	その他 10事業／総計 13事業／参加予定 686人		
松平	松平高齢者教室	5月～1月	高齢者が自分らしく生きがいを持って暮らしていけるよう多様な学びや交流の場を提供し、支援する。
	こどもひろばぽけっと	8月～12月	未就園児とその家族が、遊びやものづくりを通してふれあい、親同士が交流する場を提供する。
	松平サロンコンサート	8月、12月	コンサートと同時に地域住民による野菜、手作り品等の販売、体験を開催する。
	その他 6事業／総計 9事業／参加予定 550人		
美里	美里きらめき Net	通年	地域住民の「学びたい・教えたい」気持ちを応援する。また、諸団体と連携して新規利用者の拡充を図る。
	美里交流館であそぼ	4回／年	子育て世代が集い、安心して過ごせるよう交流の場を提供する。
	美里交流館移転新築 20周年記念事業	12月6日	コンサートホールと連携。音楽を核にした内容で地域住民と共に歩んできた交流館の歩みを振り返る。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 760人		
竜神	子育て支援事業	4月～2月	親子が安心して楽しくふれあえる遊び場と子育ての悩み解消につながる情報交換の場を提供する。
	寿大学	6月～1月	人生100年時代を健康で過ごせるよう外出をうながし、交流と学びの機会を提供する。
	竜神サンデーサロン	6月～2月	運営委員が企画に関わり、コンサートなどを開催し、交流を図る。
	その他 5事業／総計 8事業／参加予定 1,300人		
若園	中学生ボランティア 講座	6月～3月	ボランティアの心得をオリエンテーションし、地域でのボランティア活動の場を提供し、支援する。
	中花吉コンサート	7月 12月	地元音楽家によるコンサートを開催する。 2回開催予定。
	お煎茶体験	10月	煎茶の美味しい淹れ方を学びながら、茶室活用 の機会とする。
	その他 10事業／総計 13事業／参加予定 1,800人		

若林	食で旅する海外	7月	外国籍の方を講師に迎え、調理実習や国の紹介を通して異文化を知り、交流する機会を提供する。
	わくわくこどもランド	8月	就園児～小学生親子を対象として自主グループなどと連携したものづくりを体験する機会を提供する。
	木工講座	11月～12月	地域の木工部会を講師に迎え、間伐材を利用した木工作品を製作し、参加者の交流の場を提供する。
	その他 9事業/総計 12事業/参加予定 890人		

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
令和7年度 豊田市文化振興財団大会 (地域表彰)	6月	—	地域に貢献する活動を行い、優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰する。 地域貢献功労賞、地域貢献奨励賞 ※10個人又は団体	その他 自主
コモ×キャッスルギャラリー	通年	—	作品展示を通じ、自主グループの発表・活躍支援をする。コモ・スクエア、ホテル豊田キャッスル共催。	その他 自主

合 計

事業総合計	310事業/参加予定 28,337人 ふれあいまつり28交流館/参加予定 150,000人
-------	--

(4) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
逢妻交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	3,100	37,000 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	31,000冊	7,000 図書の貸出し
	その他	—	20,100 個人利用
旭交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,300	12,000 会議・研修・講座など
	図書室	10,000冊	2,300 図書の貸出し
	その他	—	7,100 個人利用
朝日丘交流館	会議室等	5,000	58,000 会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	46,000冊	11,300 図書の貸出し
	その他	—	47,000 個人利用
足助交流館	会議室等	1,400	22,000 会議・研修・講座など
	図書室	16,000冊	3,200 図書の貸出し
	その他	—	30,100 個人利用
足助トレーニングセンター ほか3施設		1,500	38,000 グラウンド・テニスコート・体育館利用等
井郷交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,200	35,000 会議・研修・講座など
	図書室	110,000冊	24,000 図書の貸出し
	その他	—	161,000 個人利用

猿投体育施設		2,000	34,000	体育館・武道場
石野交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	1,600	18,500	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	15,000冊	3,300	図書の貸出し
	その他	—	20,500	個人利用
石野運動広場		300	10,000	グラウンド利用
稲武交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	950	11,000	会議・研修・講座など
	図書室	5,000冊	1,700	図書の貸出し
	その他	—	6,500	個人利用
梅坪台交流館 ※2室1時間貸し	会議室等	4,000	45,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,000冊	10,200	図書の貸出し
	その他	—	36,500	個人利用
小原交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,400	20,200	会議・研修・講座など
	図書室	10,300冊	3,000	図書の貸出し
	その他	—	15,100	個人利用
上郷交流館	会議室等	4,200	55,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	105,000冊	24,000	図書の貸出し
	その他	—	117,000	個人利用
上郷公園		1,000	23,000	グラウンド利用
猿投北交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	1,900	19,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	16,000冊	4,500	図書の貸出し
	その他	—	21,400	個人利用
猿投台交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,500	29,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	34,000冊	9,500	図書の貸出し
	その他	—	11,000	個人利用
下山交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	800	10,000	会議・研修・講座など
	図書室	14,000冊	3,300	図書の貸出し
	その他	—	15,000	個人利用
浄水交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	5,300	55,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	68,000冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	31,000	個人利用
末野原交流館	会議室等	3,400	44,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	65,200冊	16,000	図書の貸出し
	その他	—	36,000	個人利用
末野原運動広場		1,000	22,000	グラウンド利用
崇化館交流館	会議室等	7,000	70,200	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	31,000冊	8,500	図書の貸出し
	その他	—	82,000	個人利用

高橋交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,900	43,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	38,000冊	9,500	図書の貸出し
	その他	—	49,500	個人利用
高橋運動広場		1,000	6,000	テニスコート・ゲートボール場利用
藤岡交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,200	24,000	会議・研修・講座など
	図書室	25,000冊	6,200	図書の貸出し
	その他	—	28,100	個人利用
藤岡南交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2,000	26,000	会議・研修・講座など
	図書室	19,000冊	4,400	図書の貸出し
	その他	—	23,000	個人利用
豊南交流館	会議室等	3,700	46,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	80,500冊	19,000	図書の貸出し
	その他	—	54,100	個人利用
保見交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,500	45,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	68,000冊	17,100	図書の貸出し
	その他	—	61,500	個人利用
保見運動広場		2,000	23,000	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	3,000	36,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	30,000冊	6,100	図書の貸出し
	その他	—	41,100	個人利用
益富交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	3,000	36,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	11,000	図書の貸出し
	その他	—	27,000	個人利用
松平交流館	会議室等	2,300	24,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	29,000冊	6,200	図書の貸出し
	その他	—	17,000	個人利用
美里交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	4,300	49,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	32,000冊	7,900	図書の貸出し
	その他	—	33,000	個人利用
竜神交流館	会議室等	3,500	45,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	69,000冊	15,000	図書の貸出し
	その他	—	39,000	個人利用
土橋公園		1,600	13,000	グラウンド、テニスコート利用
若園交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3,000	36,000	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	40,000冊	10,000	図書の貸出し
	その他	—	30,000	個人利用

若林交流館	会議室等	3, 2 0 0	5 0, 0 0 0	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	5 7, 0 0 0冊	1 5, 0 0 0	図書の貸出し
	その他	—	4 0, 0 0 0	個人利用

利用予定 合計

施 設 名		件 数	人 数	利 用 内 容
交流館	会議室等	8 3, 6 5 0	1, 0 0 0, 9 0 0	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	1, 1 4 2, 0 0 0冊	2 7 5, 2 0 0	図書の貸出し
	その他	—	1, 1 0 0, 6 0 0	個人利用
	小 計	8 3, 6 5 0	2, 3 7 6, 7 0 0	
体育施設等		1 0, 4 0 0	1 6 9, 0 0 0	
合 計		9 4, 0 5 0	2, 5 4 5, 7 0 0	

9 とよたシニアアカデミー

シニア世代を中心とした幅広い世代を対象に、知識や技術を学びながら、生きがい・仲間づくりのきっかけとなる事業を実施します。更に、受講生及び卒業生に対し、相談受付や情報提供等の支援を行うことにより、各個人の学びや生きがい・仲間づくりを支援します。

(1) 事業

人生 100 年時代における学びのあり方として、「仲間との学び合い」を重要な視点として位置付け、文化振興財団がこれまで培ってきた事業運営能力を最大限に活用して、交流館などの市内公共施設と連携を取りながら各講座を展開していきます。シニア世代がいきいきと暮らすための学習機会や仲間づくりをするために「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動や就労につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめての一步講座」を実施します。

(2) 事業一覧

※とよたシニアアカデミーにおける事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事業名		期日	人数	内容		事業区分
とよたシニアアカデミー通年コース (3学科)		通年	96人	1年間の学習や活動を通じ、知識・技能などを習得しながら、生きがい・仲間づくりを実施する。	講座、セミナー、育成体験活動等	受託
専門コース (2コース)	やってみよう！保育の補助員	10月～11月	20人	こども園の補助員の仕事を、講義、実習体験を通じて学び、学習後の就労につなげるための講座を実施する。	講座、セミナー、育成	受託
	やってみよう！福祉のお仕事	9月～11月	20人	福祉に関する講義を受講し、福祉施設での実習体験をすることで、受講後に福祉施設で働ける準備をする。		
はじめての一步講座		年5回	100人	何か始めたいが、一步を踏み出せない人を対象に、学びや体験を通じ、社会や地域で活躍するきっかけ作りをする。	講座、セミナー、育成	受託

合 計

事業総合計	3事業	236人	
-------	-----	------	--

10 教職員会館

教育関係職員等の研究・研修活動の拠点施設として、大小15の研究・研修及び会議のための部屋を有し、教育文化の振興に寄与することを目的としています。時代に即した教育を追究する教育関係職員の資質向上を支えています。

また、テニスコートにおいては、広く市民に開放し、体力の維持・増進とコミュニケーションの場づくりに貢献します。

(1) 施設運営

「よりよい研究・研修は、よりよい環境から」をモットーに、職員の創意と工夫により快適な環境づくりに努め、研究・研修施設としての役割の充実を図ります。そして、利用者ニーズの的確な把握と時代とともに移り変わる教育課題を意識した柔軟な対応により、施設利用率と利用者満足度（CS）の向上を目指します。

また、職員間のコミュニケーションを大切にするとともに、一人ひとりが施設管理者としての意識を高く持つことで施設の維持・安全管理を徹底し、利用者が研究・研修に専念できる施設運営を行います。

(2) 利用予定

施設名	件数	人数	利用内容
会議室等	2,000	40,000	会議・研修会等
テニスコート等	1,000	5,000	テニス
計	3,000	45,000	